

西日本学生バスケットボール選手権大会 反省事項

① コロナウイルス感染拡大防止対策について

- ・受付3名、チーム誘導2名としていたが、チーム誘導の人数担当が少なくチームを困惑させてしまうことがあった。最終日に導線をコピーしたものをチームに配布し、口頭で説明をするとスムーズに行うことができた。

→チーム誘導の人数を増やし、大会初日から導線をコピーしたものをチームに配布し口頭で説明をして誘導する。

② 閉会式について

- ・表彰式を行う前のチームの誘導がスムーズに行うことができなかった。

→事前にどのような形で行うのか学生に共有し、全員が誘導をできる体制を整え総務部の学生が誘導できない場合は、他の学生に誘導してもらう。

- ・副賞の依頼が遅くなってしまった。

→事前に何が必要なのか確認をし、大会開催1週間前までには手元にある状態にする。

- ・優勝杯の入れ物の破損していたためお渡しする前に確認を行うべきだった。

→前大会の優勝校の大会初日には必ず返却していただいているため、その際に必ず確認を行いうにし、破損している場合は業者に連絡を取るようにする。